

仙台西高 同窓会 報

第 36 号

発行日 令和4年2月28日
 発行所 宮城県仙台市太白区御堂平5-1
 電話 244-6151
 責任者 同窓会事務局
 印刷所 同窓会印刷株式会社
 電話 222-0181

同窓会活動の再開

同窓会長 守 敬太



新型コロナウイルス・デルタ株・オミクロン株と次々と進化してくるウィルスや、市中感染などの新しい言葉にも、日々驚きと恐怖を感じています。またオミクロン

株に関しては、その感染力の強さと速さ、そしてこの年末年始の人の移動で感染を抑えられないのではと、あきらめさえ感じます。三回目のワクチン接種、他人と会話する時はマスクをし、相手のリスクにも注意し、三密を避け、手指の消毒を徹底し感染を予防したい。感染予防はいつの時代も変わらない、継続できるかがカギを握つ

コロナが未だ終息しない中において

校長 菊地 茂克



新型コロナウイルスが発生して、二年が経過し変異株オミクロンが猛威を振るっており、未だ先が見通せずにあります。

そのような中においても、今年度は、新型コロナウイルスが、第一波、第五波と発生・拡大し、とりわけ、宮城県は全国に先駆け、三月頃から第四波の感染拡大となっており、春休み期間から、部活動等の活動の制限が行われましたが、何とか県総合体育大会も開催することが出来ました。また、これまでに最大規模の感染拡大となった第五波によって、全国的に緊急事態宣言が発令されました。それを本校においては芸術鑑賞会を、午前と午後の二回公演の形で、学年毎に生のオペラ演奏を鑑賞することが出来ました。また、修学旅行は、関西方面を中止にし、一泊二日で、函館方面四クラス、那須方面二クラスと、クラス毎の修学旅行

ている。同窓会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて昨年は同窓会役員会を西高で一回開くだけしか活動ができませんでしたが、以前お話をした同窓会運営の問題点で、お金の件は大幅な経費削減で解決したことは皆様にご報告済みです。同窓会総会に人が集まらない問題と同窓会役員不足は、まだ止まったままです。令和元年から始まった、総会に人を集めるために考えた、当番幹事を一回生・十一回生・二十一回生・三十一回生にし、幹事の人数を増やす作戦もこの年で止まっている状態です。感染拡大の警戒を怠らず、コロナ前以上の同窓会運営をするためにも準備が必要です。一年延期になったオリンピック・

バラリンピックが、昨年開催されました。各競技とも日本人選手の活躍が目立った大会だったし、感動と感激を受けた大会でした。特に私は車椅子女子バスケットに、私の息子の同級生が出場している姿に勇気ももらいました。コロナに負けてたまるか、コロナとともに生き、新生活を形成し、同窓会活動を再開し、同窓会会員と形は変わるかもしれませんが、またお会いしたいと思わせてくれました。今年も同窓会活動に邁進して行く所存でございます。同窓会会員の皆様の健康とご多幸を祈念して挨拶と代えさせていただきます。

となり、部活動等においては、次のような目覚ましい活躍がありました。まず、運動部においては、陸上競技部の三年渡邊希くんが、走り幅跳び競技と三段跳び競技でインターハイに出場し、十月に愛媛県で行われたU十八陸上競技大会において走り幅跳び競技で第八位に入賞しました。また、同陸上競技部の二年安藤七香さんが、県総体において七種競技で準優勝し東北大会に出場しました。更に、男子ソフトテニス部が、県総体において団体第三位となり、硬式野球部は、夏の甲子園宮城県予選においてベスト八となりました。文化部では、合唱部と囲碁将棋部が、和歌山で開催された全国総文祭に出場しました。そして、将棋の部で個人戦において第三位となり、更に、

今年も同窓会活動に邁進して行く所存でございます。同窓会会員の皆様の健康とご多幸を祈念して挨拶と代えさせていただきます。

令和4年度 同窓会総会・懇親会のご案内

○日時 令和4年7月23日(土) 18:00~総会 18:30~懇親会 / ○場所 仙台ガーデンパレス

当番幹事(第34回生) 幹事長:三浦 智志 副幹事長:齋藤 飛翔・佐藤 美優 学年主任:伊比 創

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
担任	田沼 和重	中川 史渡	佐々木貴之	宮崎 広子	畑山 浩志	鈴木 賢和	佐藤 慶一
副担任	小野寺康志	佐々木 健	佐藤 史明	齋藤 つとむ	山形 一郎	小野寺 淳	浅野 龍彦
幹事	齋藤 飛翔	平間 圭汰	安藤 晃、石川 凜 佐々木 龍、佐藤 秀哉 佐藤 裕章、水戸 颯人	小島 優大	黒政 唯斗	庄子 皓平	三浦 智哉
	佐藤 美優	伊勢明日花		佐藤 秋凪	堀田 恵莉	柴田 美羽	南口 梨菜

※4・14・24回生も拡大幹事担当となります

*各回期お誘い合わせの上多数ご参加ください。

吹奏楽コンクール東北大会出場報告

東北大会に出場して

三年三組 佐藤 綺芽

昨年、私たちは沢山の方々のご支援のおかげで、新しくハープを購入させていただきました。ハープは、とても繊細な楽器で音程を合わせるのも、他の楽器に比べて時間がかかります。そのため、初めてハープを扱う私たちには分か

らない事ばかりのスタートでした。楽器屋さんにも、楽器の運び方や音程の合わせ方を教えていただき、それを携帯で録画し何度も見返しながら、様々なことを覚えていきました。

ハープを購入したことは、私たち吹奏楽部にとって大きな転機になりました。今まではハープが無いことで、取り組みづらかった曲にも挑戦することができた点は、とても自信になりました。その自信が、今回の東北大会出場という大きな結果にも繋がったのではないかと思えます。購入して間

も無い中ではありましたが、文化祭で全校生徒の皆さんや先生方にお披露目できたことも、大変嬉しく思っています。今回、本当に沢山の方からのご支援を頂いたことに、部員一同心より感謝しております。これからも私たちは色々な場所での訪問演奏などに、全力で取り組んでいきます。引き続き、西高吹奏楽部へのご支援をよろしくお願致します。



吹奏楽コンクール東北大会 (山形県総合文化芸術館)



コンクールステージでハープを演奏する生徒



ハープの奏法についてレッスンを受ける生徒

つるまき園芸

庭木のお手入れ承ります

電話 022-384-7385

鈴木辰也 (三回生)

〒981-1201

名取市下増田字丁地前15-5

令和3年度

同窓会役員

- 参与 菊地 茂克 (校長)
- 会長 守 敬太 (1回生)
- 副会長 宇川 雅晴 (2回生)
- 幹事 宮崎 剛彦 (6回生)
- 皆川 秀作 (5回生)
- 荒井 寿美 (17回生)
- 本郷 泰彦 (事務室長)
- 鈴木 辰也 (3回生)
- 渡辺 健志 (7回生)
- 前田 和幸 (16回生)
- 扇谷 健 (2回生)
- 事務局長 阿部通子・三浦伸子 (仙台西高総務部)
- 事務局長補佐

ナイス!コミュニケーション。

人から人、人から社会、社会から人へと、お互いを理解し合うための手段として、コミュニケーションはたいせつなものです。創文は、印刷を通して、いかに人とかがわり、いかに社会に貢献できるのかを考え、つねにナイス・コミュニケーションをめざします。

創文

印刷出版株式会社
〒980-0821 仙台市青葉区春日町8番34号
TEL. (022) 222-0181代 FAX. (022) 266-4246

地域密着型の店作りをめざしています!

守酒店

(もり)

TEL: 245-1569
(FAX: 245-0683)

- 県新人** 一回戦 対仙台一 1-2敗
- 個人** 出場組なし
- 硬式野球部**
 - 全国高校野球選手権宮城大会
 - 二回戦 ○仙台西3-12佐沼
 - 三回戦 ○仙台西3-10松島
 - 四回戦 ○仙台西2-11柴田
 - 準々決勝 ○仙台西4-11仙台二 (ベスト8)
- 秋季高校野球宮城大会**
 - 本戦二回戦 ○仙台西3-11仙台南
 - 専名取
 - 本戦三回戦 ●仙台西1-6仙台南
 - 敗復代表決定戦 ○仙台西9-12村田 (県大会出場)
- 秋季高校野球宮城大会**
 - 一回戦 仙台西●10-11日本ウエルネス宮城

〔文化部〕

- 吹奏楽部**
 - 第36回宮城県管打楽器ソロコンテスト
 - 銀賞 船水結花(3年) トランペット
 - 奨励賞 伊藤響(3年) チューバ
 - 第64回宮城県吹奏楽コンクール仙台太白
 - 白・宮城野若林地区予選
 - 高等学校小編成の部 金賞
 - 第64回宮城県吹奏楽コンクール
 - 高等学校小編成の部 金賞
 - 第64回東北吹奏楽コンクール
 - 高等学校小編成の部 銅賞
 - 第55回宮城県アンサンブルコンテスト
 - 仙台太白地区予選
 - 金賞(打楽器4重奏)
 - 銀賞(サクソフォン3重奏)
 - 第30回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会
 - 高校生部門 金賞(3年) 片瀬 華風
 - 銅賞(2年) 恵比寿果南
 - 合唱部**
 - 第45回全国高等学校総合文化祭(わかやま総文2021) 合唱部門出場
 - 第73回全日本合唱コンクール宮城大会
 - 第29回宮城県高等学校声楽コンクール 優良賞(3年) 丹代康太
 - 第33回宮城県合唱アンサンブルコンテスト 金賞
 - 茶道部**
 - 第42回学校茶道エッセイ生徒の部
 - 3年 山田美咲 佳作入賞
 - 囲碁将棋部**
 - 第45回全国高等学校総合文化祭将棋部門(第57回全国高等学校将棋選手権大会) 個人戦 第3位

令和2年度宮城県仙台西高等学校同窓会会計決算報告書

収入の部 (単位:円)				
項目	予算額	決算額	比較増減(△)	摘要
繰越金	337,748	337,748		
入会金	1,237,400	1,232,800	△4,600	入会金4,600 中途転出者1名
会費	50,000	35,000	△15,000	1口1,000円
繰入金	0	0		
雑収入	20,852	21,007	155	広告収入等
合計	1,646,000	1,626,555	△19,445	

令和2年度宮城県仙台西高等学校同窓会積立会計決算報告書

収入の部 (単位:円)				
項目	予算額	決算額	比較増減(△)	備考
繰越金	2,681,390	2,681,390		前年度繰越金
積立金	700,000	700,000		普通会計からの繰り入れ
雑収入	610	146	△464	利息
合計	3,382,000	3,381,536	△464	

支出の部 (単位:円)				
項目	予算額	決算額	比較増減(△)	備考
一般会計	0	0	0	
事業費	0	1,106,390	1,106,390	
合計	0	1,106,390	1,106,390	

収入 3,381,536円 - 支出額 1,106,390円 = 執行残額 2,275,146円

監査報告

宮城県仙台西高等学校同窓会会則第17条に基づき、会計監査をした結果通帳及び関係書類とも適正に処理されていることを報告します。

令和3年5月22日

監事 渡辺 健志 (印)
監事

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	比較増減(△)	摘要
総務費	330,000	126,697	△203,303	
会議費	100,000	1,922	△98,078	総会・懇親会
需要費	60,000	14,432	△45,568	事務局用消耗品等
通信費	120,000	103,790	△16,210	総会案内郵送料
慶弔費	30,000	0	△30,000	弔電代
諸費	20,000	6,553	△13,447	総会出欠連絡ほか郵送料等
事業費	1,230,000	1,021,331	△208,669	
印刷費	220,000	163,251	△56,749	総会案内・会報印刷
記念品費	180,000	150,080	△29,920	卒業記念品
積立金	700,000	700,000		積立金会計へ繰り出し
助成金	130,000	8,000	△122,000	全国大会等出場費
予備費	86,000	0	△86,000	
合計	1,646,000	1,148,028	△497,972	

収入 1,626,555円 - 支出額 1,148,028円 = 執行残額 478,527円

- 第38回宮城県高等学校将棋新人戦** 優勝
- 第22回東北地区高等学校将棋新人大会** 優勝
- 第30回全国高等学校文化連盟将棋新人大会** 出場 2年 宮瀬 賢伸
- 地学部**
 - 第74回宮城県高等学校生徒理科研究発表会
 - 災害・気象研究部
 - (1)仙台西高校裏山の崖の斜面崩壊を予測する方法について「優秀賞」受賞
 - (2)仙台西高校屋上から雲はどの範囲まで見えているのか?「気象庁ウィンドプロファイラー」のデータを利用した「優秀賞」受賞
 - 第21回 環境甲子園
 - 豪雨による仙台西高等学校の斜面崩壊はどのような気象条件で発生するのか「豪雨と斜面崩壊の関係性を調べる方法」を考察する「奨励賞」受賞

- 八木山防災連絡会**
 - 「地域防災シンポジウム in 八木山」で研究発表(Web開催)
- 書道部**
 - 令和3年度第70回宮城県高等学校書道展覧会
 - 第1部(漢字の書)
 - 特選 2年 長谷川愉菜、澁谷 泉澄
 - 金賞 3年 梅澤 瑠華
 - 第5部(大字の部)
 - 特選(最高賞) 2年 澁谷 泉澄
 - 3年 梅澤 瑠華
 - 2年 長谷川愉菜
 - 美術部
 - 第31回仙台地区総合文化祭
 - ポスター「最後秀賢(3年) 井出 真菜」
 - 第74回宮城県高等学校美術展
 - 奨励賞(3年) 佐藤 望歩

同窓生への後援依頼

現役後輩の活動が盛んになるにつれて、活動資金や備品等が必要になってきます。左記会則にもありますが、会員各位に御協力をお願い致します。

宮城県仙台西高等学校 部活動後援会会則(抜粋)

- 第一条(名称) 本会は、宮城県仙台西高等学校部活動後援会(略称、仙台西高部活動後援会)と称し、事務局を同校におく。
- 第二条(目的) 本会は、仙台西高運動部、文化部の活動を後援し、さらに発展充実させることを目的とする。
- 第三条(会員) 本会は、宮城県仙台西高等学校父母教師会会員、教育振興会会員、同窓会会員、並びに本会の趣旨に賛同する者をもって組織する。
- 第四条(会費) 本会の会費は、年会費として、一口一、〇〇〇円(三口以上何口でも可)毎年五月末を期限として納入する。
- 第五条(事業) 本会の目的を達成するための次の事業を行う。
 - 一、部活動のための施設、設備及び用具充実の補助
 - 二、部活動指導奨励費の補助
 - 三、生徒遠征費の補助
 - 四、その他部活動振興のための補助
- 第十条(総会) 総会は毎年一回原則七月の最終土曜日に開き、諸般の協議並びに報告を行う。緊急の必要がある場合には、役員会の議決を経て臨時総会を開くことができる。

庄子治療院

院長 庄子 甚一 (3回生)

https://shoujitiryouninburogu.amebaownd.com/

仙台市太白区泉崎 1-32-20-202

TEL 022-743-2327

仙台発祥の店 炭焼はらみ専門店

福光

FUKKOU

国分町本店
仙台市青葉区一番町4-10-2 彩華第二ビル1F
TEL 022-224-7088

仙台駅東口本店
仙台市宮城野区榴岡2-3-22 白福ビル2F
TEL 022-792-1360

郵便振込で下記宛お願いします。

口座番号
0228009124636

加入者名
仙台西高部活動後援会

1口千円で、3口(三千円)以上